

小・中学生のIgA腎症の発見契機が学校検尿だった割合【平成28年度】

	A: H28年度に 初回腎生検を行 なった人数	B: AのうちIgA腎症 と診断した人数	C: Bのうち発見契 機が学校検尿 であった人数	D: Bのうちステロイ ドを含む治療を 選択した人数	E: Dのうち発見契 機が学校検尿 であった人数
合計	251	56	36	33	26
		B/A=22%	C/B=64%	D/B=59%	E/D=79%
福岡県	89	17	12	8	6
佐賀県	10	4	3	3	2
長崎県	19	4	3	3	2
熊本県	29	5	4	4	3
大分県	30	8	5	5	5
宮崎県	25	4	3	2	2
鹿児島県	25	5	1	3	1
沖縄県	24	9	5	5	5

註: 日本小児腎臓病学会の地域関連学会である九州小児ネフロロジー研究会の協力を得てアンケートを行い九州各県で小児の腎生検を行なっている施設から回答を得た。

学校検尿で初めて異常を指摘された年度と腎生検を行なった年度は必ずしも同一ではない。

県の区分は施設の住所であって患者住所とは必ずしも同一ではない。

腎生検の適応や治療にステロイドを含めるかどうかの判断は施設によって異なる場合がある。

腎臓検診診断名 正誤表

H27.11.29改訂

		診断名
A表より	<ul style="list-style-type: none"> ・潜血 ・尿潜血陽性 ・一過性微少血尿 ・無症候性血尿 ・血尿 	➡ ① 無症候性血尿
	<ul style="list-style-type: none"> ・微少血尿 ・特発性血尿 ・突発性血尿 ・労作性血尿 ・顕微鏡的血尿 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・運動性血尿 ・反復性血尿症候群 ・尿路出血 ・非糸球体性血尿 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・起立性蛋白尿 ・生理的蛋白尿 ・体位性蛋白尿血尿 	➡ ② 体位性蛋白尿
	<ul style="list-style-type: none"> ・蛋白 ・無症候性蛋白尿 ・微少蛋白尿 ・微量蛋白尿 ・間欠性蛋白尿 	➡ ③ 無症候性蛋白尿
	<ul style="list-style-type: none"> ・一過性蛋白尿 ・特発性蛋白尿 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・血尿・蛋白尿症候群 ・無症候性血尿蛋白尿 	➡ ④ 無症候性血尿蛋白尿
	<ul style="list-style-type: none"> ・急性腎炎 ・腎炎 ・溶連菌感染症後腎炎 ・溶連菌感染症後急性腎炎 	➡ ⑤ 急性腎炎症候群
	<ul style="list-style-type: none"> ・溶連菌感染疑い ・扁桃腺の溶連菌感染伴う血尿 ・急性糸球体腎炎 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性腎炎疑い ・腎炎疑い ・慢性糸球体腎炎 ・糸球体腎炎 	➡ ⑥ 慢性腎炎症候群
	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギー性紫斑病 	➡ ⑧ 紫斑病性腎炎
	<ul style="list-style-type: none"> ・全身性エリテマトーデス ・SLE 	➡ ⑨ ループス腎炎
	<ul style="list-style-type: none"> ・家族性血尿 ・家族性血尿症候群 	➡ ⑩ 家族性良性血尿
	<ul style="list-style-type: none"> ・家族性腎炎 ・アルポート症候群 	➡ ⑪ 遺伝性腎炎
<ul style="list-style-type: none"> ・尿路感染症疑い ・膀胱炎 ・急性膀胱炎 ・慢性膀胱炎 ・白血球尿 	➡ ⑫ 尿路感染症	
<ul style="list-style-type: none"> ・無症候性白血球尿 ・細菌尿 ・一過性膿尿 ・腎盂腎炎 ・膿尿 		
<ul style="list-style-type: none"> ・膀胱尿管逆流(VUR) ・逆流性腎症 ・尿道狭窄 ・のう胞腎 ・多発性のう胞腎 	➡ ⑬ 先天性腎尿路奇形 (CAKUT)	
<ul style="list-style-type: none"> ・先天性ミューラ管のう胞 ・馬蹄腎 ・水腎症 ・逆流性腎炎 ・尿管瘤疑い 		
<ul style="list-style-type: none"> ・腎低形成 ・萎縮腎 ・片腎 		
<ul style="list-style-type: none"> ・腎臓移植 ・慢性腎機能障害 ・腎機能低下 	➡ ⑭ 腎不全	
<ul style="list-style-type: none"> ・腎性糖尿 ・腎性尿糖 ・高カルシウム尿症 ・高コレステロール血症 ・低コレステロール血症 	➡ その他	
<ul style="list-style-type: none"> ・高脂血症 ・シトルリン血症 ・高シュウ酸血症 ・シスチン尿症 ・高尿酸血症 		
<ul style="list-style-type: none"> ・排泄低下型高尿酸血症 ・混合型高尿酸血症 ・低尿酸血症 ・低補体血症 ・高尿酸血症性腎症 		
<ul style="list-style-type: none"> ・膿トリコモナス症 ・外陰炎 ・尿道炎 ・尿路結石 ・腎結石 		
<ul style="list-style-type: none"> ・尿管結石 ・遊走腎 ・低分子蛋白尿症 ・特発性腎出血 ・腎静脈圧亢進症 		
<ul style="list-style-type: none"> ・ターナー症候群 ・ナットクラッカー症候群 ・Fechther症候群 ・シェーグレン症候群 ・ミオグロビン尿 		
<ul style="list-style-type: none"> ・間質性腎炎 ・高血圧 ・出血性急性膀胱炎 ・アレルギー性膀胱炎 ・膀胱機能障害 		
<ul style="list-style-type: none"> ・尿管管再吸収障害疑い ・尿管管疾患 ・特発性尿細管性蛋白尿 ・デント病 ・薬剤性尿細管障害 		
<ul style="list-style-type: none"> ・腎下垂 ・排泄路閉塞 ・薬剤性間質性肺炎 ・溶血性尿毒症症候群 		
<ul style="list-style-type: none"> ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 ・尿中白血球軽度増加 ・外陰膺炎分泌物の混入 		
<ul style="list-style-type: none"> ・膜性増殖性腎炎 ・膜性腎症 ・IgA腎症 		➡ B表へ A表の「臨床診断」の記入もお願いします
<ul style="list-style-type: none"> ・びまん性基底膜菲薄症 		➡ B表の「その他」へ A表の「臨床診断」の記入もお願いします
<ul style="list-style-type: none"> ・無菌性膀胱炎疑い ・糖尿病 ・糖尿病境界型 ・一型糖尿病 ・二型糖尿病 		➡ 記入しないでください。 直接腎臓病に関係ありません。
<ul style="list-style-type: none"> ・若年性糖尿病 ・尿糖 ・尿糖陽性 ・一過性尿糖陽性 ・食事性尿糖 		
<ul style="list-style-type: none"> ・耐糖能異常疑い ・単純性肥満 ・脂肪肝 ・肥満 ・体質性黄疸疑い 		
<ul style="list-style-type: none"> ・膝炎 ・HBVキャリア ・甲状腺機能亢進症 ・貧血 ・要精査 		
<ul style="list-style-type: none"> ・未受検 ・経過観察(観察中の臨床診断名をご記入下さい) 		
B表より	<ul style="list-style-type: none"> ・メサンギウム増殖性腎炎 	➡ 非IgA腎症
	<ul style="list-style-type: none"> ・C3腎症 	➡ その他
	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性腎炎症候群 ・多発性のう胞腎 ・萎縮性水腎症 	➡ 病理診断ではありません。